



## サブスクリプションサービス「ハナノヒ 365days」の新コース 「器と遊ぶお花たち(with CRAFTAL)」

全国の窯元や陶芸作家のフラワーベースや食器を気軽に楽しめる、サステイナブルな暮らしをご提案

7月1日(木)申込受付開始



株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮嶋浩彰)は、自宅などの希望の場所に花を毎月お届けするサブスクリプションサービス「ハナノヒ 365days」で、株式会社 Culture Generation Japan が運営する月額制和食器のサブスクリプションサービス「CRAFTAL(クラフトアル)」とコラボレーションした新コース「器と遊ぶお花たち(with CRAFTAL)」(月額 4,400 円~[税込、送料込])の申込受付を、7月1日(木)から開始します。  
(<https://www.hana.com/> ※コース詳細は別紙1参照)

このコースは、月額制和食器のサブスクリプションサービス「CRAFTAL(クラフトアル)」がセレクトした全国の窯元や陶芸作家が生み出すフラワーベースや食器と、季節の花のコーディネートを楽しめるプランで、このコースにお申し込みいただくだけで、届いてすぐに花と素敵な器のある暮らしを始めることができます。セレクトされる器は、こだわりの伝統工芸作品で、工場で大量生産される器とは異なり、一品物の奥深さを感じられます。交換返却された器は都度、産地で汚れを落とし、窯で再焼成されるため衛生面も安心で、器を処分することなく一つひとつの器を繰り返し大切に使うというサステイナブルな取り組みにつながっています。今回は特別にこのコースのためだけに窯元や陶芸作家に新たにフラワーベースを作ってもらっており、他にはないこだわりの器と季節の花で、毎月異なる世界観のテーブルコーディネートが楽しめ、日々の暮らしに変化をもたらし、おうち時間をより豊かにしてくれます。器をお届けの際には、窯元や器の紹介だけでなく、作り手の紹介や想いをお伝えするストーリーの資料も同梱します。

このコースでは、事前アンケートにより、お客様のインテリアのテイストや好みのカラートーンなどをお伺いした上で、プロが器をセレクトするため、お客様ごとに違う器が届けられ、毎月どんな器が届くかワクワクする楽しみがあります。器はご希望に合わせて毎月交換していただくことや数ヶ月経過してからの交換も可能で、さまざまな花とのコーディネートが楽しめます。フラワーベースや食器がおうちに増えて置き場に困る心配もないため、サステイナブルな暮らしを体感いただけます。気に入った器は別途購入することもでき、また同じ器を6ヶ月間継続してお楽しみいただくと、その器は無償でお客様にプレゼントいたします。

一緒にお届けする花はその季節をイメージし、日比谷花壇のデザイナーがセレクトした数種類の花です。初回お届けの8月は南国をイメージさせるアンズリュームがメインで、独特の花姿が日々の暮らしに目新しさを与えてくれます。毎月、季節のおすすめの花とこだわりのフラワーベースのコーディネートで、おうち時間を満喫してみたいはいかがでしょうか。

株式会社日比谷花壇について <https://www.hibiya.co.jp/>

1872年創業、1950年に東京・日比谷公園店の出店後、株式会社日比谷花壇を設立。現在、全国に約190店舗を展開。ウエディング装花、直営店舗及びオンラインショップでの個人/法人向けフラワーギフトの企画・制作・販売、お葬式サービス、各種空間装飾デザイン・ディスプレイ、屋内緑化の設計・施工等を行っています。今後も、さまざまな日常の生活のシーンの中に、花とみどりのある生活文化を創造していきます。

**別紙1**

◀「ハナノヒ 365days」新コース概要▶

コース名：器と遊ぶお花たち (with CRAFTAL)

コース：

A: フラワーベースセット

4,400 円[税込・送料込] 月 1 回のお届け

B: フラワーベース&マグ 2 個セット

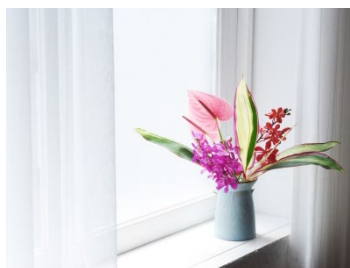
6,380 円[税込・送料込] 月 1 回のお届け

C: フラワーベース&マグ・プレート 2 個セット

8,800 円[税込・送料込] 月 1 回のお届け

ウェブサイト: <https://www.hana.com>

申込受付開始日: 7 月 1 日 (木)



A: フLOWERベースセット(左上)  
B: フLOWERベース&マグ 2 個セット(右上)  
C: フLOWERベース&マグ・プレート 2 個セット(左下)  
※各コースイメージ画像

\* 全て月 1 回のお届け

お届け予定: 月末締め、翌月 4 週目お届け(お届け日は花の入荷の関係で多少前後いたします。お届け月の前半に、出荷日週の案内をさせていただきます。また、フラワーベースや食器は別送となりますので、お届けする花と前後する場合がございます。)

■お届け内容予定:

※下記の季節の花と、選択いただいたコースのフラワーベースや食器が届きます。

8 月 南国気分でアンズリューム

9 月 シックで華やかリシアンサス

10 月 秋の訪れ可愛いマム



※このコースのスキップはできません。

※交換希望は、月内で承ります。翌月に新しいフラワーベース・食器をお送りし、新しい物が届きましたら前のフラワーベース・食器を返却いただきます。

※サブスクリプションをキャンセルされた際は、翌月 7 日目までにフラワーベース・食器を返却ください。

※返却期限(キャンセル希望後、翌月 7 日目)までに返却されない場合は継続希望とみなします。決済済みの場合は、返金対象にはなりません。ご決済前のキャンセルで、返却がない場合は、改めてご請求のご決済をいたします。ご連絡期日までにお支払いください。

※画像はお届けする花のイメージです。

※花の内容は、変わる場合がございます。

※お届け時の開花度合いは、入荷時の生育や品種により異なります。

※花のボリュームは毎月お送りする品種によって異なります。同じプランをご利用でも、含まれるお花は異なる場合があります。

※お届けする花をもっと楽しめ、暮らしを豊かにするためのコンテンツが読める QR 付きカードを同梱しています。

※毎月月末までの会員登録・決済完了で翌月に配送となります。コース停止希望の場合は、マイページよりご自身の毎月の決済日までに停止手続きを行っていただくと、翌月分からサービス停止となります。

■お届けエリア:

東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、群馬県、栃木県、山梨県、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県、静岡県、愛知県、三重県、岐阜県、大阪府、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県、兵庫県

※順次お届けエリアを拡大していきます。

■お支払い方法: クレジットカード(Visa、MasterCard、Amex)での 1 回払い

■配送について: コース申込時やマイアカウントで、お届け予定週の平日または土日祝日の、それぞれ <9:00-12:00> <14:00-16:00> <18:00-20:00> を選ぶことができます。

**別紙2**

■配送型の花のサブスクリプションサービス「ハナノヒ 365days」について <https://www.hana.com>

「ハナノヒ 365days」は、花と緑を通じてお客様の365日をもっと彩り、心ゆたかに過ごしていただきたい、それぞれのライフスタイルに合わせて気軽に日々の生活で花を楽しんでもらいたいという想いを込めた、サブスクリプションサービスで、家に居ながらにして、季節の移ろいを感じる花や緑を楽しんでいただくことができます。季節の旬の花やおすすめの花をセレクトしてお届けする「あなたと暮らすお花たち *Deai*」(月1回届け、3,850円[税込、送料込])、「あなたと暮らすお花たち *Kurasu*」(月2回届け、6,600円[税込、送料込])、美しい色合いと花姿で魅了するバラのアソートをお届けする「あなたと暮らすお花たち *Nagomu*」(月1回、6,050円[税込、送料込])の3種類のコースのほか、お菓子とともに楽しみいただける「お菓子を恋したお花たち サダハル・アオキのコンフィチュールコレクション」など、お花と暮らしを楽しむアイテムをセットにしたコースも展開しています。

なお、2019年6月にサービスを開始した来店型のサブスクリプションサービス「ハナノヒ」(<https://shop.hana.com/>)では、様々なライフスタイルや嗜好によって選択できる6種類のプランを用意し、毎日異なる花との出会いを楽しむ方から、月に数回、好きな花のコーディネートを楽しむ方まで、ご好評をいただき、「ハナノヒ」が利用できる店舗を全国に拡大しています。

■月額制食器のサブスクリプションサービス「CRAFTAL」について

国内唯一の和食器サブスクリプション型サービスです。有田焼や瀬戸焼、清水焼などの陶磁器や漆器、江戸硝子などをはじめ、プロのキュレーターが全国各地から厳選したプロユースの伝統工芸品や作家商品を各種サブスクリプションとして利用できます。多くの方々に、器が変わるだけでもっと美味しく感じることができること、ストーリーのあるもので彩る食卓の豊かさなど、器と食があるステイホーム時間を楽しんでいただきたいと思っております。

■Culture Generation Japan について

カルチャージェネレーションジャパンは、世界に誇れる日本文化の継承と創造を目指すビジネスプロデュースカンパニーです。日本全国に息づく伝統や技術にさまざまなステークホルダーの想いを重ねながら、事業共創を通じて今の時代にあった事業を構築し、日本の文化を次世代へとつないでいきます。

以上